

IRSX

報告書作成システム

**IRSXとは、TV調査報告書をスムーズに作成・支援する為のソフトウェアです。
IRHと連動することで機能をフルに活用できます。**

目次

IRS Xの概要	---.3
IRS Xの操作	---.4
1 管理名作成	---.5
2 基本的な操作	---.6
3 カメラ車データ取込	---.7~9
4 データ編集	---.10~32
5 集計設定	---.33~35
6 写真番号の登録	---.36~37
7 写真帳の作成	---.38~45
8 印刷	---.46~48
9 データ取込と出力	---.49

IRSXの概要

- WindowsPCにインストールされたアプリを使用します。

特徴・機能

動作環境（推奨）

(OS) Microsoft Windows 10
(CPU) Core i5
(メモリ) 16GB
(.NET Framework) 4.6.1以上

- Windows10対応
- TV調査報告書の作成
総括表、集計表、記録表、不良箇所集計表 等
- 写真帳の作成
- Excel出力



IRHと連動することで、容易にTV調査の報告書が作成できます。

IRS Xの操作(基本的な流れ)

1. 管理名作成
2. カメラ車データ取込
3. データ編集
人孔情報・調査データ・写真データ・動画

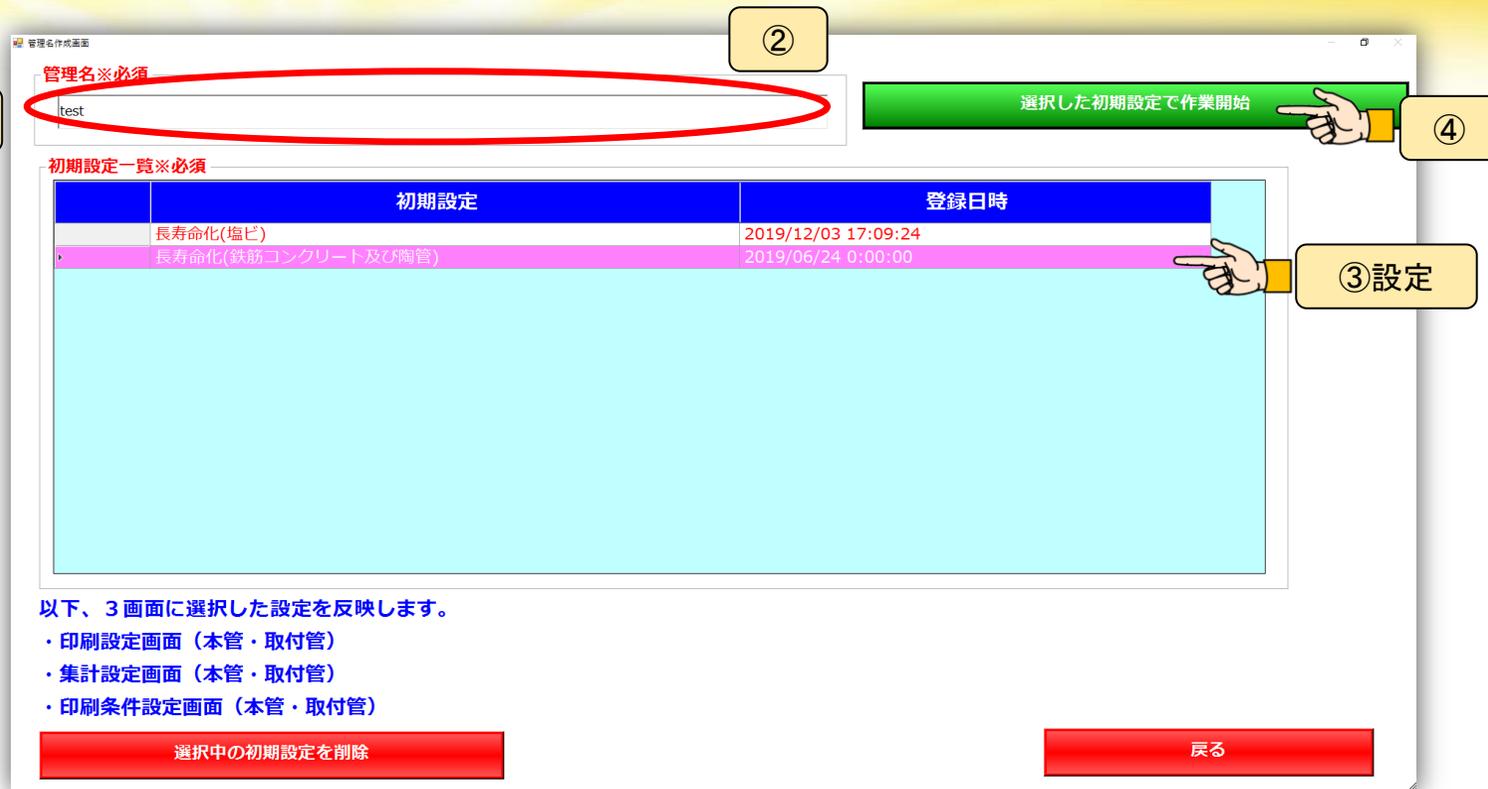
↓↓↓全てのデータ編集後↓↓↓

5. 異状内容関連の設定
6. 写真番号の登録
7. 写真帳作成
8. 印刷 及び Excel出力

1 管理名作成



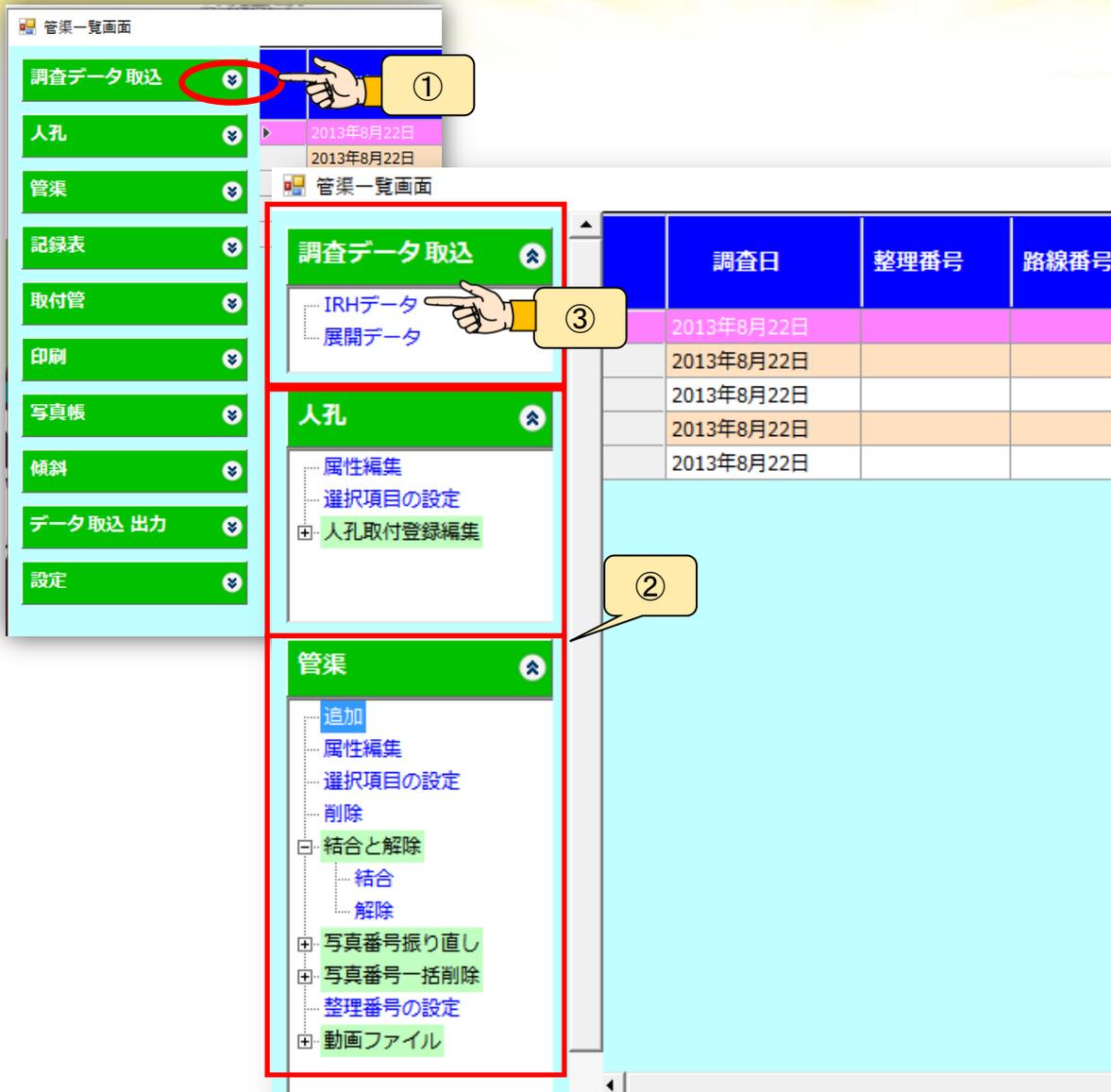
【メイン画面】



【管理名作成画面】

- ① メイン画面で【新規管理名作成】ボタンをクリックします。
- ② 管理名を入力します。(50文字)
- ③ 作成する報告書の設定を選択します。(長寿命鉄筋コンクリート管・塩ビ等)
- ④ 【選択した初期設定で作業開始】のボタンをクリックします。

2 基本的な操作



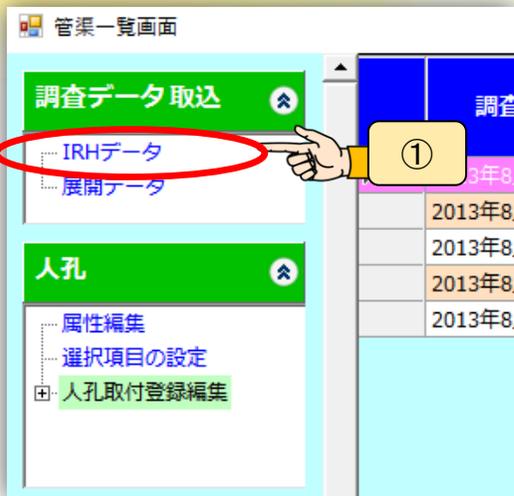
① 左にあるメニューの↓ボタンをクリックするとメニューが広がります。

② 開いたメニューです。

③ メニュー内のリストをクリックすることで機能実行になります。

例 【IRHデータ】をクリックするとIRHデータ取込画面に移動します。

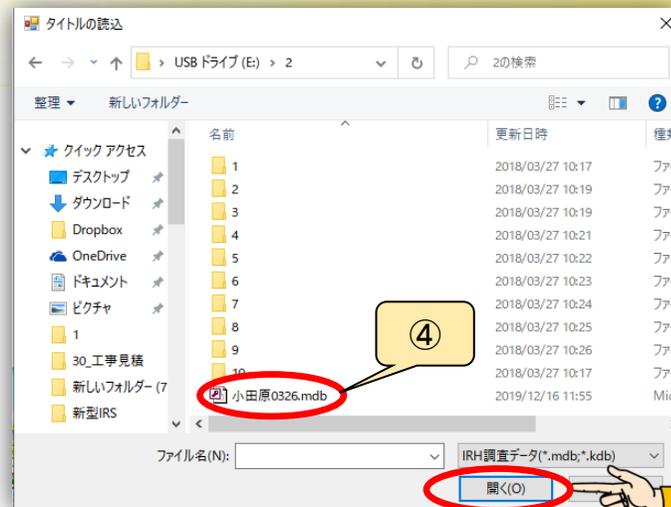
3-1 カメラ車データ取込



【管渠一覧画面】



【IRHデータ取込画面】



【タイトル読込】

- ① 調査データ取込メニューの【IRHデータ】をクリックします。
- ② 【IRH調査データのフォルダを選択】をクリックします。
- ③ 動画ファイル、ジョイントデータを取り込む場合、ここにチェックを入れて下さい。
- ④ 取込先のフォルダからIRHデータを選択します。
- ⑤ 【開く】をクリックします。

3-2 カメラ車データ取込

調査データ取込

人孔

管渠

記録表

取付管

印刷

写真帳

傾斜

データ取込 出力

設定

調査日	整理番号	路線番号	開始人孔	終了人孔	人孔間延長	管種	管径	管本数	不良管数	取付管数	調査方向	傾斜情報	結合状態	人取登録	確認1	確認2	確認3
2013年8月22日			27691	28165	0.00	コンクリ...	800	0	0	0	上流～				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	41.58	コンクリ...	800	39	0	17	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28165	28132	137.56	コンクリ...	800	132	0	75	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28132	28110	90.55	コンクリ...	800	87	0	53	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28111	28110	71.64	コンクリ...	900	69	0	39	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	0.00	コンクリ...	800	0	0	0	上流～				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	41.58	コンクリ...	800	39	0	17	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28165	28132	137.56	コンクリ...	800	132	0	75	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28132	28110	90.55	コンクリ...	800	87	0	53	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28111	28110	71.64	コンクリ...	900	69	0	39	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	0.00	コンクリ...	800	0	0	0	上流～				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	41.58	コンクリ...	800	39	0	17	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28165	28132	137.56	コンクリ...	800	132	0	75	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28132	28110	90.55	コンクリ...	800	87	0	53	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28111	28110	71.64	コンクリ...	900	69	0	39	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	0.00	コンクリ...	800	0	0	0	上流～				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			27691	28165	41.58	コンクリ...	800	39	0	17	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2013年8月22日			28165	28132	137.56	コンクリ...	800	132	0	75	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

リスト表示順

↑

↓

並び順登録

※現在の並び順で管渠一覧を登録します。
変更した並び順は『並び順登録』を行わないと各種設定等を行うと元に戻ります。

IRS終了

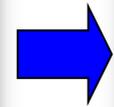
IRHのデータが取りこまれるとリストに管渠情報が追加されます。

注意 同じTVデータを選択するとデータは重複して登録されてしまいます。

4-1-1 データ編集(人孔)

調査データ 取込	調査日	整理番号	路線番号	開始人孔	終了人孔	人孔間 延長	管 程	管 径	管本 数	不良管 数	取付管 数	調査方 向	傾斜情 報	結合
人孔	2013年8月22日			27691	28165	41.58	コックリ管	800	39	4	17	上流～	○	
属性編集				28165	28165	137.56	コックリ管	800	132	2	75	上流～	○	
選択項目の設定				28165	28110	90.55	コックリ管	800	87	17	53	上流～	○	
選択中管渠				28111	28110	71.64	コックリ管	900	69	0		上流～	○	

【管渠一覧画面】



変更出来ない項目

管渠ID: 137.56 管径: コックリ管 管径: 800

開始人孔: 28165 終了人孔: 28165

図面番号: 1 図面番号: 2

区画: 区画

メッシュ: メッシュ

枝: 枝

人孔種別: 人孔種別

蓋種別: 蓋種別

ステップ数: ステップ数

人孔深: 人孔深

異状内容: 異状内容

異状内容: 異状内容

前の管渠 次の管渠 更新 キャンセル

【人孔属性画面】

開始・終了人孔の属性を入力します。

- ① 管渠一覧画面で、編集したいスパンをクリックします。
- ② 人孔メニューの【属性編集】をクリックします。

選択したスパンの開始・終了人孔属性画面が開きます



**属性編集画面は、人孔と管渠で別々になっています。
赤色の枠内のデータは変更できない項目です。**

4-1-2 データ編集(人孔属性)

人孔の属性を入力します。

- ① 開始人孔
- ② 終了人孔
人孔番号、図面番号
人孔や蓋種別
人孔深、ステップ数、
人孔異状 他
- ③ 【前の管渠】・【次の管渠】をクリックするとスパンが移動します。
- ④ 【更新】ボタンをクリックするとデータが登録されます。

管渠情報
調査延長 137.56 管種 コンクリート管 800

①開始人孔

人孔番号 28165 人孔番号検索
図面番号 1 ※表示中の『人孔番号』に該当する人孔属性を検索して表示します。
区画
メッシュ
枝
人孔種別
蓋種別
ステップ数
人孔深

②終了人孔

人孔番号 28165 人孔番号検索
図面番号 2 ※表示中の『人孔番号』に該当する人孔属性を検索して表示します。
区画
メッシュ
枝
人孔種別
蓋種別
ステップ数
人孔深

前の管渠 次の管渠 更新



IRHでも人孔データは登録出来ます。
その場合、新規にデータを入力する必要はありません。

POINT

管頂深の入力は管渠属性で入力します。

4-2-1 データ編集(管渠)

管渠一覧画面

調査データ取込	調査日	整理番号	路線番号	開始人孔	終了人孔	人孔間 距離	管 種	管 径	管本 数	不良管 数	取付管 数	調査方 向	傾斜情 報	結合管
人孔	2013年8月22日			27691	28165	41.58	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	800	39	4	17	上流～	○	
	2013年8月22日			28165	28165	137.56	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	800	132	23	75	上流～	○	
管渠	2013年8月22日			28165	28110	90.55	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	800	87	17	53	上流～	○	
	2013年8月22日			28111	28110	71.64	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	900	69	0	0	上流～	○	

①

②

追加
属性編集
削除
結合と解除
写真番号振り直し
写真番号一括削除
整理番号の設定
動画ファイル

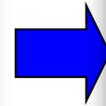
記録表
取付管
印刷
写真帳
傾斜

リスト表示順

並び順登録

※現在の並び順で管渠一覧を登録します。
変更した並び順は「並び順登録」を行わないと
各種設定等を行うと元に戻ります。

【管渠一覧画面】



管渠属性画面

調査情報

整理番号: []
番号: []
調査日: 2013/08/22
調査方向: 上流～

管渠

人孔間距離: 90.55
調査距離: 90.55
管種: ｺﾝｸﾘｰﾄ管
管径: 800
管本数: 87
不良管数: []
取付管数: []
歩数: []
開始管深: []
終了管深: []
不良管本数: []

占有位置

選択番号: []
記録表の表示名称: []
1 区間
2 区間
3 区間
4 区間
5 区間
6 その他

取付管

管種(取付管): []
備考(取付管): []

その他

DVD番号: []
タイトル始: []
タイトル終: []

※「取」にチェックを入れた場合は、
記録表の「取」(管渠)の項目を
行ってはなりません。
※「取」にチェックを入れた場合は、
記録表の「取」(管渠)の項目を
行ってはなりません。
※「取」にチェックを入れた場合は、
記録表の「取」(管渠)の項目を
行ってはなりません。

印刷
並び順登録
前の管渠
次の管渠
更新
キャンセル

【管渠属性画面】

管渠の属性を入力します。

- ① 管渠一覧画面で、編集したいスパンをクリックします。
- ② 管渠メニューの【属性編集】をクリックします。

選択したスパンの管渠属性編集画面が開きます



属性編集画面は、人孔と管渠で別々になっています。

4-2-2 データ編集(管渠属性)



管渠の属性を入力します。

- ① 管渠
路線番号、人孔間延長、調査延長
管種、管径、管径高
布設年度、歩車別
開始管頂深、終了管頂深
- ② 【前の管渠】・【次の管渠】をクリックするとスパンが移動します。
- ③ 【更新】ボタンをクリックするとデータが登録されます。



人孔間延長 → 帳票に記載される延長
調査延長 → TVカメラ車で調査した延長(参考距離)

ボックスカルバートの場合は、管径高を入力します。

4-3-1 記録表のデータ編集

調査日	整理番号	路線番号	開始人孔	終了人孔	人孔間延長	管種	管径	管本数	不良管数	取付管数	調査力向	横割情報	結合状態
2013年8月22日			27691	28165	41.58	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	800	39	4	17	上流～	○	
2013年8月22日			28165	28165	137.55	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	800	132	23	76	上流～	○	
2013年8月22日			28165	28110	90.55	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	800	87	17	53	上流～	○	
2013年8月22日			28111	28110	71.64	ｺﾝｸﾘｰﾄ管	900	69	0	39	上流～	○	

【管渠一覧画面】



【記録表画面】

- ① 編集したいスパンをダブルクリックします。
もしくは
- ② 記録表メニューの【管渠】ボタンをクリックします。
記録表画面が開きます

4-3-3 データ編集(データ追加)

異状内容編集画面の説明

The screenshot shows a software interface for editing abnormality content. It is divided into several sections:

- ① 管本数 (Pipe Count):** Located in the top left, it includes a '位置' (Location) section with '開始' (Start) and '終了' (End) fields, and a '距離' (Distance) field with the value '5.54'. Below it are instructions and a checkbox for '印刷時に距離を表示しない' (Do not display distance at printing time).
- ② 距離 (Distance):** Points to the '距離' input field.
- ③ 異状内容 (Abnormality Content):** Points to the '異状内容リスト' (Abnormality Content List) on the right side of the main area.
- ④ 異状内容任意入力 (Abnormality Content Free Input):** Points to the '異状内容任意入力' (Abnormality Content Free Input) field at the bottom right.
- ⑤ ランク (Rank):** Points to the 'ランク' (Rank) selection area on the right, which includes radio buttons for A, B, C, D, E, and an option 'ランクを付けない' (Do not assign rank).
- ⑥ 取付部属性 (Installation Part Attributes):** Points to the bottom left section, which includes '取付管位置' (Installation Pipe Position) with '左' (Left) and '右' (Right) buttons, and '取付管詳細' (Installation Pipe Details) with various attributes like '種類' (Type), '管種' (Pipe Type), '管径' (Pipe Diameter), 'ます番号' (Step Number), 'ます径' (Step Diameter), 'ます種別' (Step Type), '使用者' (User), and '管本数' (Pipe Count).

- ①、② 管本数、距離を入力します。
タルミや縦クラックなど、管本数や距離に幅が
出るときは、開始と終了のデータを入力しま
す。
- ③ 異状内容を選択します。
リストに入力したい異状内容が無い場合は、
④の異状内容任意入力に入力します。
- ⑤ ランクを選択します。
- ⑥ 取付管の場合、属性を入力します。
部位で取付管をクリックした時だけ入力できま
す。入力した内容は、取付管記録表に反映され
ます。

4-3-4 記録表のデータ編集(異状内容項目の追加)

The screenshot shows the '異常内容設定画面' (Abnormality Content Setting Screen) with several callouts:

- ①: Points to the '異常内容の設定' (Set Abnormality Content) menu item in the left sidebar.
- ②: Points to the '管のクラック' (Pipe Crack) item in the '異常内容リスト' (Abnormality Content List).
- ③: Points to the '管のクラック' input field in the '選択中の異常内容(訂正)' (Selected Abnormality Content (Correction)) panel.
- ④: Points to the '更新' (Update) button in the '選択中の異常内容(訂正)' panel.
- ⑤: Points to the '異常内容の新規追加' (Add New Abnormality Content) panel header.
- ⑥: Points to the '追加' (Add) button in the '異常内容の新規追加' panel.

調査日	整理番号	路線番号	開始人
2013年8月22日			27691
2013年8月22日			28165
2013年8月22日			28165
2013年8月22日			28111

異常内容リスト

- 写真撮影
- 取付調査用タミ-
- 人孔取付開始
- 人孔取付終了
- JOINT
- 左取付管
- 右取付管
- 管の腐食
- 上下方向のたるみ
- 管の破損
- 管のクラック
- 管の継手ズレ
- 浸水
- 取付管の突出し
- 油脂の付着
- 木根侵入
- モルタル付着
- 閉塞
- 管内状況
- 空出し

選択中の異常内容(訂正)

異常内容: 管のクラック

異常内容が選択可能な部位

継手部 本管部 取付管部

※チェックを入れた場合、記録表画面でチェックを入れた対象部位の内容をクリックすると表示される、異常内容編集画面の異常内容リストに異常内容が表示されます。

更新 削除

異常内容の新規追加

異常内容:

異常内容が選択可能な部位

継手部 本管部 取付管部

追加

登録 キャンセル

異常内容項目の追加

① 記録表メニューの【異常内の設定】をクリックします。

異常内容設定画面が開きます

異常内容(訂正)

- ② 訂正したい異常内容をクリックします。
- ③ 異常内容を訂正、部位の訂正をします。
- ④ 更新をクリックします。

異常内容の新規追加

- ⑤ 追加したい異常内容を入力します。
異常内容の部位を選択します。
- ⑥ 追加をクリックします。

4-3-5 データ編集(訂正・削除)

記録表画面

取付管位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
取付管内容																							
距離																							
管本数	1	2																					
管径																							
管種																							
管本数	2.80	3.20	4.02	4.99	6.07																		
管径																							
管種																							

管架属性編集 | 人孔属性編集 | 前の頁 | 次の頁 | 動画再生 | 印刷プレビュー | 登録 | キャンセル

異状内容編集画面

位置 開始

管本数 4

距離 4.62

※管本数の終了を設定した場合、管をまたぐ異状内容として登録されます。
表示、集計の設定は本管印刷画面で変更出来ます。
 印刷時に距離を表示しない
※チェックを入れた異状内容のみ、印刷時に距離を表示しません。

取付管位置 左 右

取付管詳細

種類 汚水 雨水

※「まず、状況」を選択して下さい。

取付管の異状で登録

※「取付管の異状で登録」を選択した場合、取付管数に集計されません。

まず、状況 丸ます 角ます 閉塞 不明

管種

管径

まず番号 3

まず径

まず種別

使用者

管本数

異状内容

現在の異状内容 浸入水

木柵モルタル付着
写真撮影
左取付管
右取付管
浸入水
取付管の突出し
閉塞
管内状況
突出し
モルタル
隙間
たるみ
破損
クラック
管口縮小

異状内容任意入力

※入力した異状内容が対象になります。
任意入力がある場合、リストより任意入力が必要になります。

クリア

ランク

ランク選択

A
 B
 C
 D
 E
 ランクを付けない

写真番号

25

※写真を設定したい場合番号を入力して下さい。

動画再生位置

動画再生

※動画再生画面から動画再生位置を設定することが出来ます。

追加 訂正 削除

キャンセル

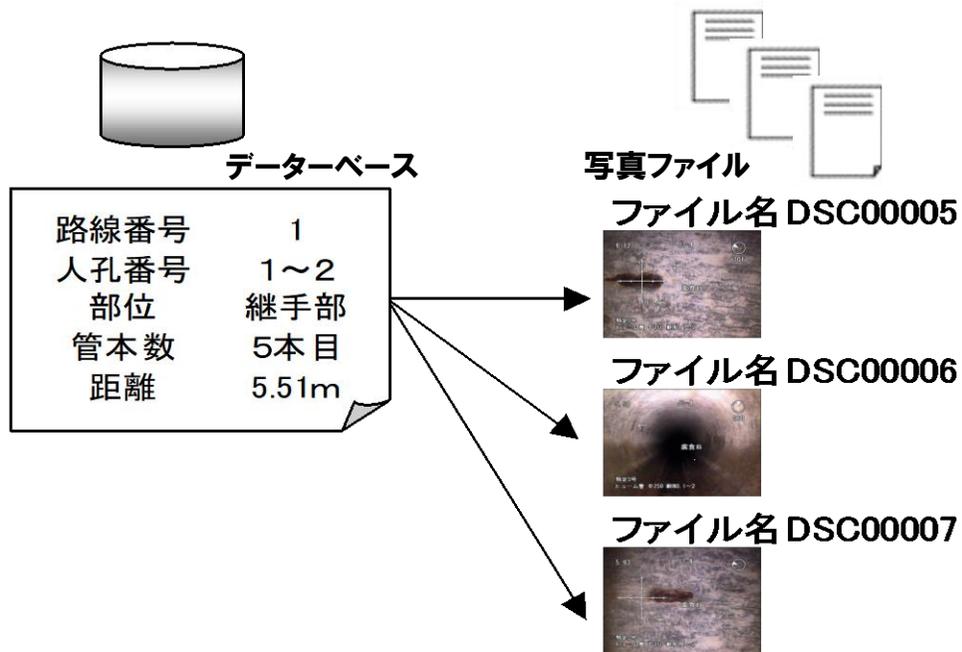
【異状内容編集画面】

- ① 訂正・削除したい異状内容をクリックします。
異状内容編集画面が開きます
- ② 訂正：項目を変更して【訂正】ボタンをクリックします。
- ③ 削除：【削除】ボタンをクリックします。データが削除されます。



注意 管本数、部位の訂正は出来ません。
変更する場合は異状内容を【削除】、記録表画面の正しい位置で【追加】を行います。

4-4-1 データ編集(写真)

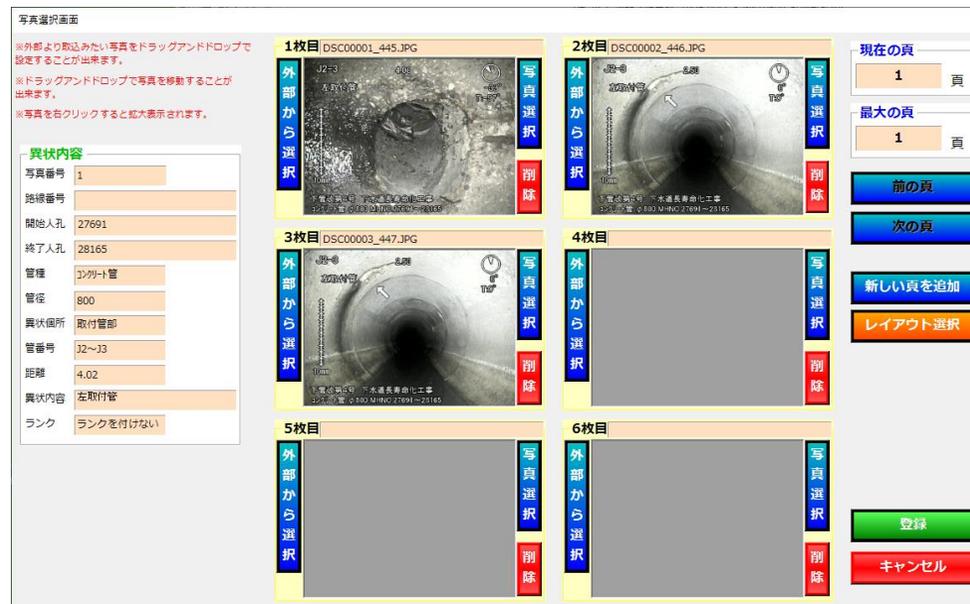
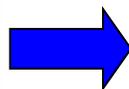
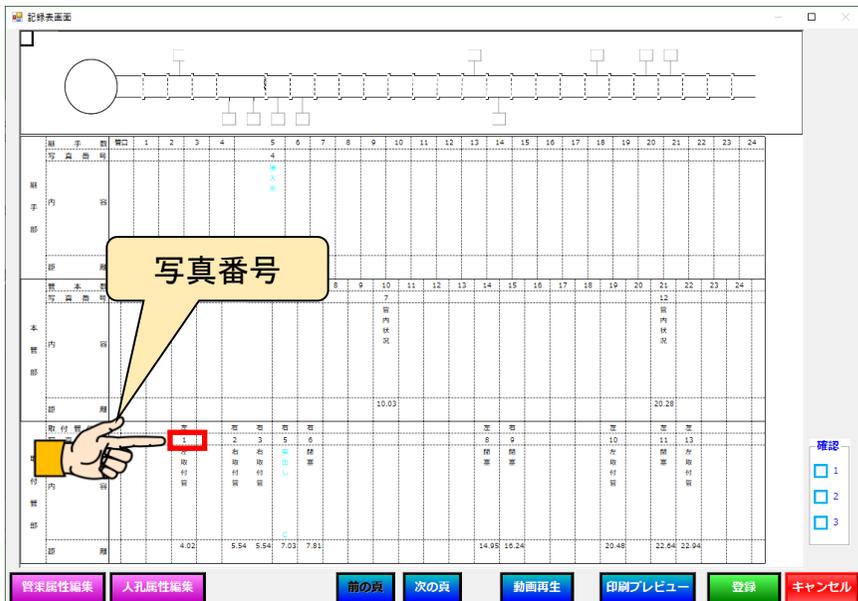


- IRHで写真を撮影した場合、異状項目と写真の関連付けがされています。
- 写真帳を作成する前に、不要な写真の削除、並び方の編集をします。

POINT

異状内容と写真を正しく結び付けることで、スムーズに写真帳を作成できます。

4-4-2 データ編集(写真)



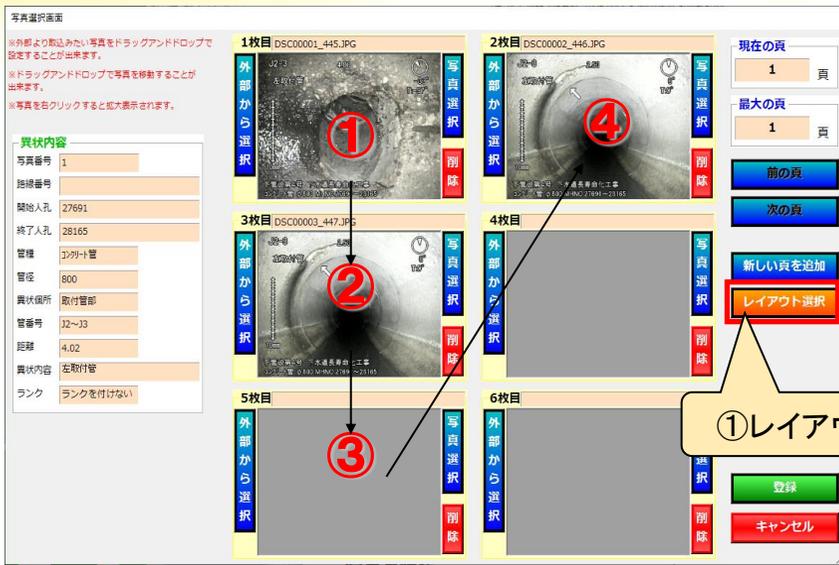
【異状写真関連付け画面】

写真の編集

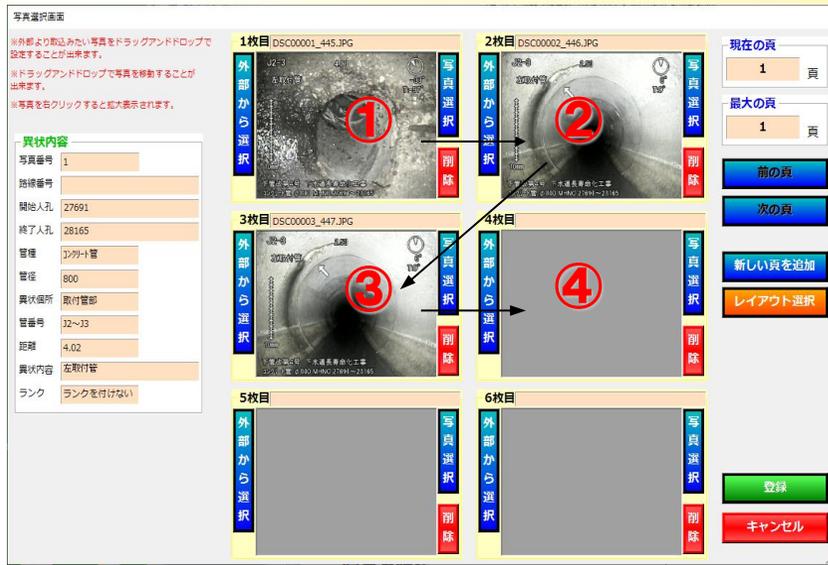
① 写真番号をクリックします。

異状写真関連付けの画面が表示します

4-4-3 データ編集(写真)



A4縦3枚 縦並び 片面用



A4縦3枚 両面並び 両面用

異状写真関連付けの画面に、異状内容に関連付けされた写真が表示されます。

写真の並び方は、設定した写真帳のスタイルにより異なります。

(①レイアウト選択から変更が可能)

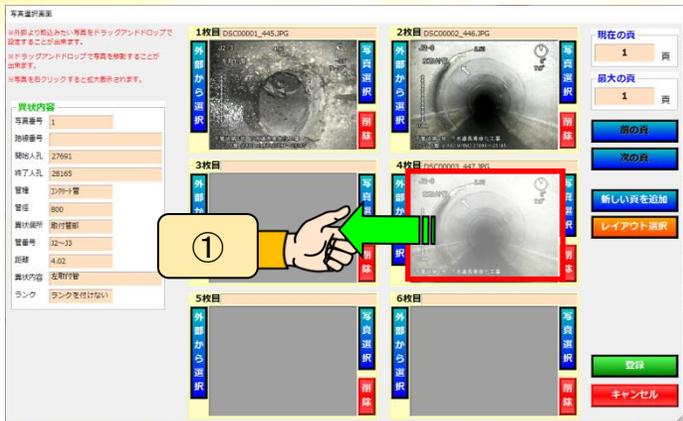


「A4縦3枚 縦並び」の設定の場合、1枚目が直視、2枚目以降が側視が一般的です。

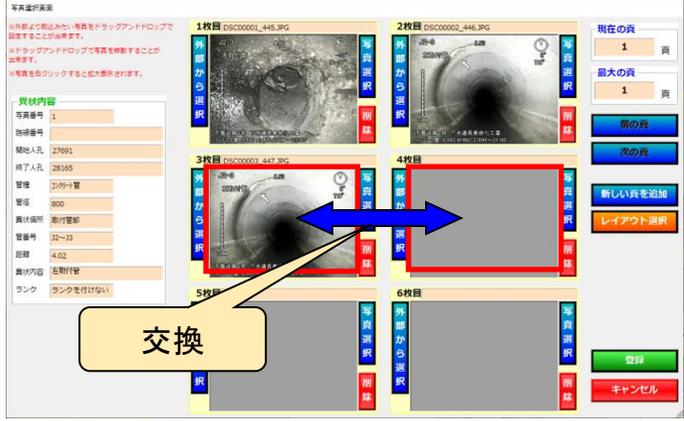
「A4縦3枚 両面並び」の設定の場合、見開きの状態になるように、左ページが直視、右ページが側視が一般的です。

4-4-4 データ編集(写真)

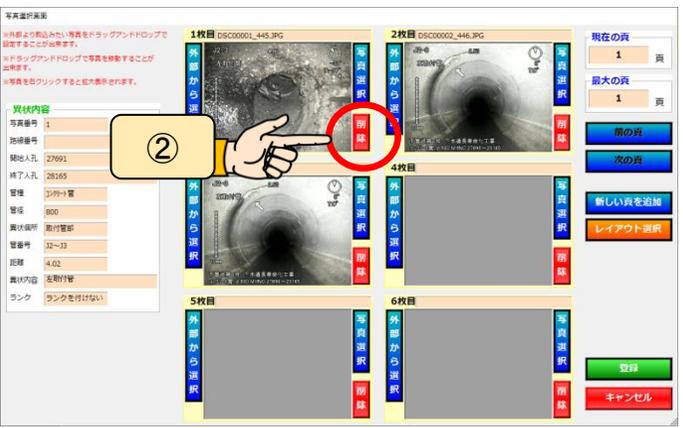
写真の移動



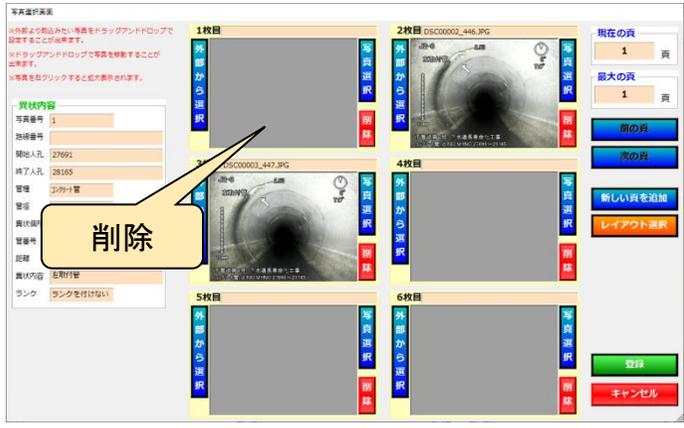
① 写真をドラッグすると移動元と移動先の写真が交換されます。



写真の削除



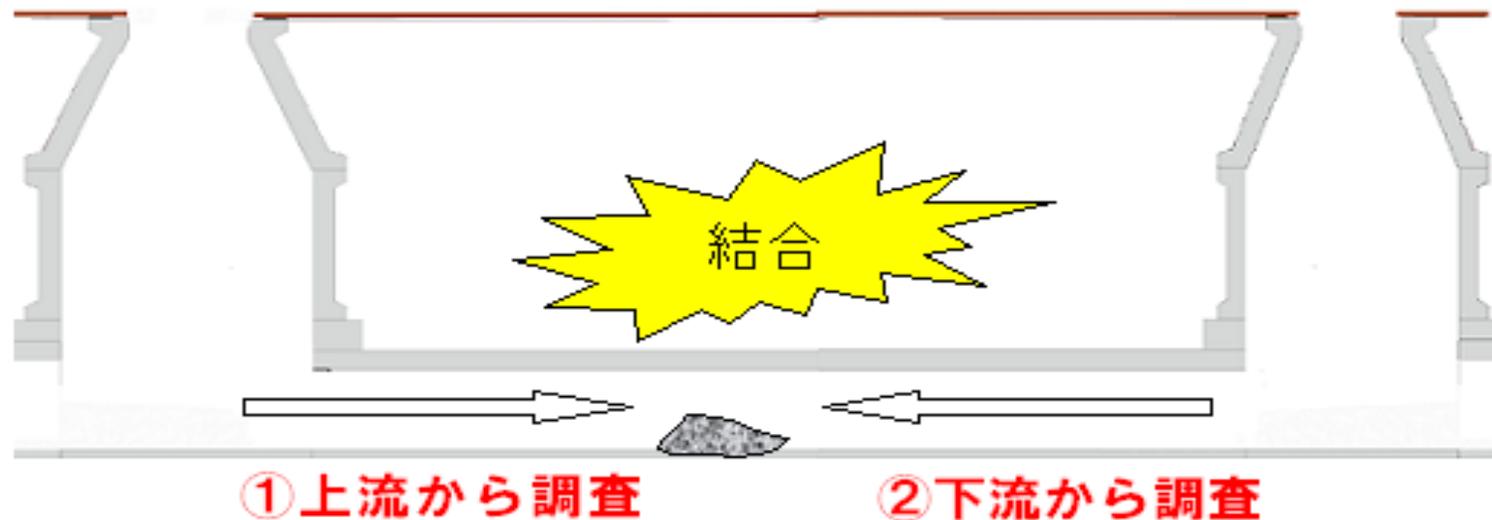
② 削除のボタンをクリックすると、異状写真が削除されます。



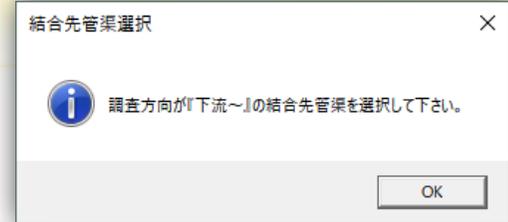
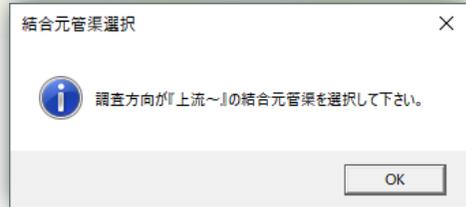
【削除】は写真ファイルを削除するのではなく、関連付けを削除します。必要になった際は再登録することが可能です。

4-5-1 データ編集(管渠の結合)

カメラ侵入不可等により、上流と下流から調査した場合
二つのデータを結合することができます。



4-5-2 データ編集(管渠の結合)

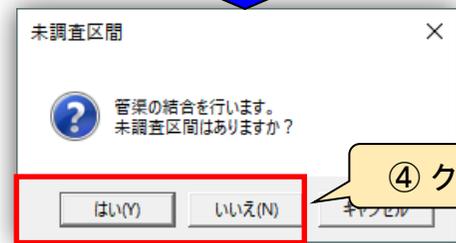


調査データ 取込	調査日	整理番号	路線番号	開始人孔
人孔	2013年8月22日			27691
管渠	2013年8月22日			28165
管渠	2013年8月22日			28165
管渠	2013年8月22日			28111

② クリック

調査データ 取込	調査日	整理番号	路線番号	開始人孔
人孔	2013年8月22日			27691
管渠	2013年8月22日			28165
管渠	2013年8月22日			28165
管渠	2013年8月22日			28111

③ クリック



④ クリック

スパン結合方法

- ① 管渠メニューの【結合】をクリックします。
- ② 結合する上流管渠をクリックします。
- ③ 結合する上流管渠をクリックします。
- ④ 未調査区間のメッセージが表示されます。

はい:未調査区間が有りて結合します
 いいえ:未調査区間が無しで結合します

結合条件 【上流～】【下流～】調査している2つのスパンであること



- ・両スパンの人孔間延長が同じであること
- ・両スパンの最後の管にデータが入力されていること(継手部、本管部)
- ・取付管の異状で結合する場合、本管部に調査不能等の内容が必要です

4-5-3 データ編集(管渠の結合)

管渠の結合方式は、2通り選択できます。

- (1) 単独管渠として処理・・・①管渠属性の未調査区間【有】をクリック (4-2-2参照)
- (2) 結合管渠として処理・・・結合処理を行いスパン全体を表示。

【単独管渠として処理】

本管用調査記録表

調査日: 2018/03/26

調査方向: 下流~

未調査区間: 有

調査情報

整理番号

頭文字

番号: 208

調査日: 2018/03/26

調査方向: 下流~

未調査区間

有

無

① クリック

※『有』にチェックを入れた場合、記録表出力時に管渠の結合を行っていないければ終了人孔の管回が非表示になります。

本管用調査記録表

調査日: 2018/03/26

調査方向: 下流~

未調査区間: 有

調査情報

整理番号

頭文字

番号: 208

調査日: 2018/03/26

調査方向: 下流~

未調査区間

有

無

※『有』にチェックを入れた場合、記録表出力時に管渠の結合を行っていないければ終了人孔の管回が非表示になります。

本管用調査記録表

調査日: 2018/03/26

調査方向: 下流~

未調査区間: 有

【結合処理】



結合処理を行なった場合、
総括表・集計表・記録表の集計も反映されます。

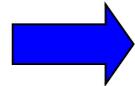
4-6 データ編集(確認)

記録表編集画面

① チェック

確認
1
2
3

【記録表編集画面】



傾斜情報	結合状態	人取登録	確認1	確認2	確認3
○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
○			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【メイン画面】

- ① 記録表編集画面の確認をチェックします。
- ② メイン画面の一覧表の確認項目に✓印が表示します。



作業を終了した管渠などにチェックをすることで、確認忘れや作業の二度手間を防ぎます。

4-7-1 データ編集(取付管)

取付管用調査集計表

No.	管種	管径	上流ノリ管				下流ノリ管				接続		クラック		開閉		たまり		雨水		その他		合計		調査員	調査日	調査時間	備考	
			区	管	区	管	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	A	B	A	B					
1	L	L																											
2	L	L																											
3	L	L																											

取付管調査記録表

No.	管種	管径	上流ノリ管				下流ノリ管				接続		クラック		開閉		たまり		雨水		その他		合計		調査員	調査日	調査時間	備考	
			区	管	区	管	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B					
1	L	L																											
2	L	L																											
3	L	L																											

取付管調査記録表

No.	管種	管径	上流ノリ管				下流ノリ管				接続		クラック		開閉		たまり		雨水		その他		合計		調査員	調査日	調査時間	備考	
			区	管	区	管	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B					
1	L	L																											
2	L	L																											
3	L	L																											



余白

POINT

取付管の調査データが登録することで
取付管の様々な帳票が印刷できます。

印刷帳票

- 取付管集計表
- 取付管記録表1・2
- 取付管不良箇所一覧表
- 写真帳

4-7-3 データ編集(取付管)

本管と同様に入力作業、写真帳の作成が出来ます。

※本管の操作を参照

	調査日	整理番号	路線番号	開始人孔	終了人孔	ます番号
▶	2019年12月24日			28165	28132	1
	2019年12月24日			28165	28132	2
	2019年12月24日			28165	28132	3
	2019年12月24日			28165	28132	4
	2019年12月24日			28165	28132	5
	2019年12月24日			28165	28132	6
	2019年12月24日			28165	28132	7
	2019年12月24日			28165	28132	8
	2019年12月24日			28165	28132	9
	2019年12月24日			28165	28132	10
	2019年12月24日			28165	28132	11
	2019年12月24日			28165	28132	12
	2019年12月24日			28165	28132	13
	2019年12月24日			28165	28132	14
	2019年12月24日			28165	28132	15
	2019年12月24日			28165	28132	16
	2019年12月24日			28165	28132	17
	2019年12月24日			28165	28132	18
	2019年12月24日			28165	28132	19
	2019年12月24日			28165	28132	20
	2019年12月24日			28165	28132	21
	2019年12月24日			28165	28132	23
	2019年12月24日			28165	28132	24

①取付管メニュー

- 属性編集
- 選択項目の設定
- 写真番号振り直し
- 写真番号一括削除
- 整理番号の設定
- 動画ファイル追加

②記録表メニュー

(属性編集から管本数を入力する必要があります。)

- 編集
- 異状内容の設定

③写真帳

- 編集一覧表示

4-8 データ編集(並替え)

	路線番号	開始人孔	終了人孔	人孔間延長	管種	管径	管本数	不良管数	取付管数	調査方向	傾斜情報	結合状態	人取登録	確認1	確認2	確認3
1	2013年8月22日	27691	28165	0.00	コンクリート管	800	0	0	0	上流～				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	2013年8月22日	27691	28165	41.58	コンクリート管	800	39	4	17	上流～	○			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	2013年8月22日	28111	28110	71.64	コンクリート管	900	69	8	39	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	2013年8月22日	28132	28110	90.55	コンクリート管	800	87	15	53	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	2013年8月22日	28132	28132	137.56	コンクリート管	800	132	23	75	上流～	○			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

一括

① タイトル行をクリックすると、その列を昇順、もしくは降順で並び替えを行います。

個別

② 個別に並び替えをしたい行をクリックして、③、④で移動したい方向のボタンをクリックします。

⑤ 並び替え登録ボタンを押すことでデータを登録します。(登録ボタンをクリックしないと反映されません。)



総括表・集計表・記録表は、並び順と同じ順番で印刷されますので、印刷に合わせて並び替えを行って下さい。

4-9-1 データ編集(整理番号)

- ① 整理番号を入力します。
- ② 頭文字に任意の文字を付与出来ます。
- ③ 登録のボタンをクリックします。



整理番号に入力した数字が総括表、集計表、記録表の印刷番号になります。

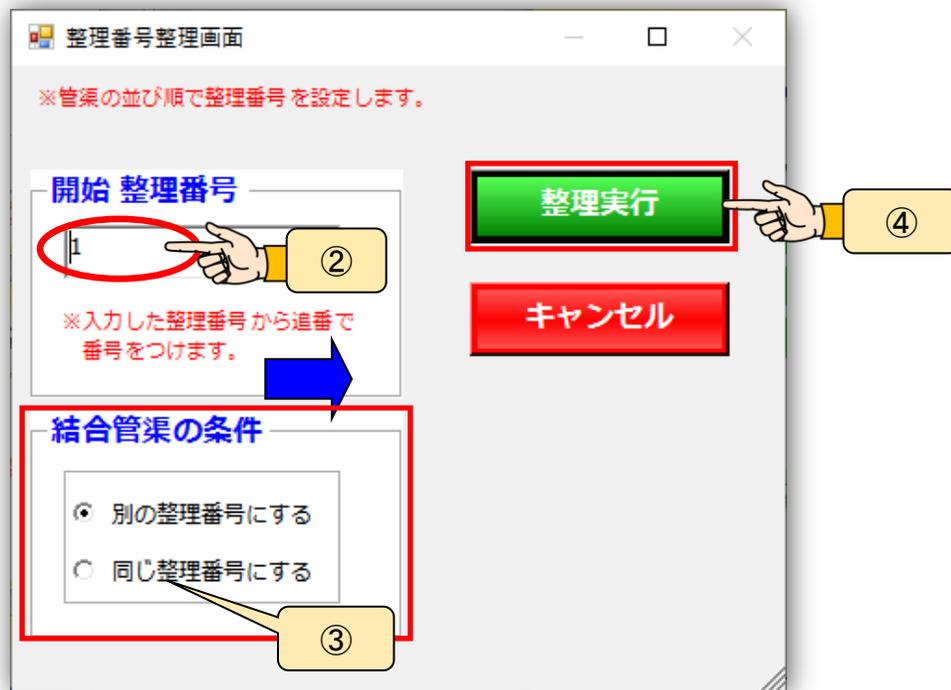
【前の管渠】をクリックすると、前のスパンが表示されます。
【次の管渠】をクリックすると、次のスパンが表示されます。

4-9-2 データ編集(整理番号)

整理番号は自動で入力することができます。



【メイン画面】



- ① 整理番号の設定をクリックします。

整理番号整理画面が表示します

- ② 自動登録を開始する開始整理番号を入力します。

- ③ 【結合管渠の条件】を選択します。

- ④ 【整理実行】をクリックすると、入力した数値で整理番号を登録します。

5 データ編集の後

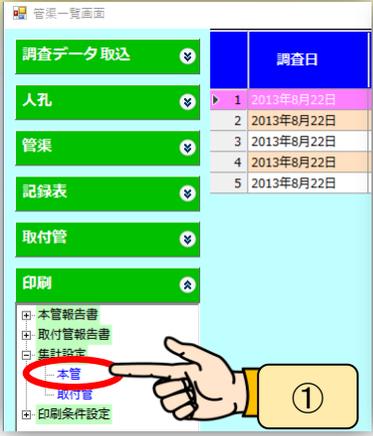
TV調査は、複数日の現場が必要な場合があります。

この先の章は、TV調査の全てのデータが揃い、調査内容のデータ編集が完全に完了してから作業する事をお勧めします。



- 1.集計設定
- 2.写真番号の登録
- 3.写真帳の作成
- 4.印刷
- 5.エクセル報告書 他

5-1 集計設定



追加された異状項目について

- ① 印刷メニューの【集計設定】⇒【本管】をクリックします。
集計設定画面が開きます
- ② 設定したい集計タイトルをクリックします。
- ③ 集計に関連付けされていない異状が表示します。
- ④ 設定したい異状をクリックします。
- ⑤ 【追加】をクリックします。



IRS Xに登録されていない異状内容が、TV車から追加された場合、集計されない項目として新規に追加されます。

この画面で設定が必要になります。

5-2 異状関連項目の設定

集計項目の修正と削除

※集計項目は記録表、集計表の集計欄最大16項目+その他で構成されています。
 ※各集計項目「表示順」の1から順番に集計欄に表示されます。【印刷設定画面】で集計項目「8項目」を選択した場合、「表示順」9以降は集計欄に表示、集計されない仕組みになります。
 ※各集計項目の「集計対象の異状内容」に表示されている異状内容(複数選択可能)で集計を行います。

表示順	集計項目名称	集計対象の異状内容	異状図	表示順	集計項目名称	集計対象の異状内容	異状図	表示順	集計項目名称	集計対象の異状内容	異状図
1	管の腐食	管の腐食		8	油脂の付着	油脂の付着		15	その他5		
2	上下方向のたむ	上下方向のたむ		9	木根侵入	木根侵入		16	その他6		
3	管の破損	管の破損		10	モルタル付着	モルタル付着					
4	管の継手ズレ	隙間 スキマ		11	集計12						
5	管の水平	管の継手ズレ									
6	滲入水	滲入水									
7	取付管の突出し	取付管の突出し		14	その他4						

③

④集計項目から削除

管の継手ズレの集計項目には

【隙間】【スキマ】の2種類の異状内容が集計されます。

①

②更新

③

④

集計部タイトルの変更(管の継手ズレを変更する場合)

①を修正し②の変更をクリックします。

集計項目から異常の削除

異状内容を集計から削除する場合は、③異状内容を選択し④集計項目削除をクリックします。

6-1 写真番号の登録



【管渠一覧画面】



- ① 選択中管渠を選ぶ場合は、表を複数選択します。
- ② 管渠メニュー【全管渠】か【選択中管渠】をクリックします。
写真番号整理画面が開きます
- ③ 開始写真番号を入力します。
- ④ 通しで連番、管渠単位で連番(管渠毎1から採番)を選択します。
- ⑤ 同一箇所の写真番号を同じにするかの設定をします。
- ⑥ 整理実行をクリックします。



写真番号が付与される異状内容は、

写真番号が0以外の番号が入力されている異状内容です。

6-2 写真番号の登録

異状内容編集画面

位置

開始 終了

管本数 10 ~

距離 10.03 ~

※管本数の終了を設定した場合、管をまたぐ異状内容として登録されます。
表示、集計の設定は本管印刷画面で変更出来ます。
 印刷時に距離を表示しない
※チェックを入れた異状内容のみ、印刷時に距離を表示しません。

異状内容

現在の異状内容
管内状況

異状内容リスト

異状内容

管の破損
管のクラック
油脂の付着
木根侵入
モルタル付着
写真撮影
管の腐食
上下方向のたるみ
浸入水
閉塞
管内状況
突出し
モルタル
隙間
たるみ
破損
クラック
管口破小

写真番号

写真番号
7

※写真を設定したい場合
番号を入力して下さい。

動画再生位置

動画再生

※動画再生画面から
動画再生位置を設定
することが出来ます。

追加 **訂正**

削除

クリア

キャンセル

異状内容任意入力

※入力した異状内容が対象になります。
任意入力がある場合、リストより任意入力
が優先になります。

写真番号は異状内容編集画面から個別に入力する事も出来ます。



写真番号は、数値のみ入力可能となっています。

1-1、①などの文字は、登録できません。

写真番号に文字を使用したい場合は、写真帳を作成した後に、個々に入力します。

7-1 写真帳の作成

POINT

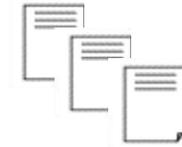
編集した調査データ・関連付された写真を展開して写真帳を作成します。

調査データと写真帳のデータは、独立していますので、写真帳を作成した後に、調査データを編集しても写真帳データは更新しません。また写真帳を編集しても調査データは更新されません。



調査データ

展開



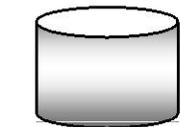
ファイル名 DSC00005



ファイル名 DSC00006



ファイル名 DSC00007

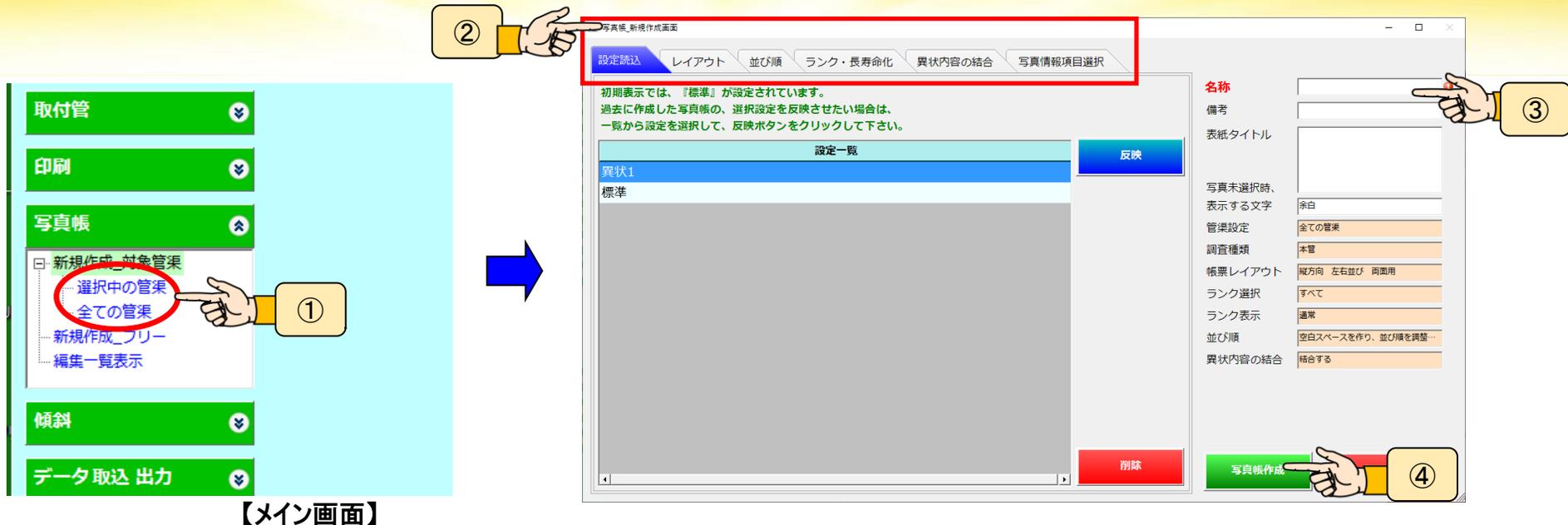


写真帳データ



調査データが完全に揃ってから、写真帳を作成すこをお勧めします。

7-2 写真帳の作成



① 写真帳メニューの【選択中の管渠】・【全ての管渠】のどちらかをクリックします。

写真帳 新規作成画面

② 上記タブの設定を行います。

- ・設定読込（過去の設定を引き継ぐ）
- ・レイアウト（縦並び、横並びの設定）
- ・並び順（写真番号に合わせて空白スペースを作成するかの設定）
- ・ランク・長寿命（ランクの表示、長寿命対応を行うかの設定）
- ・異状内容の結合（同じ写真を結合するかの設定）
- ・写真情報項目選択（ラベルタイトルの設定）

③ 名称を入力します。

新規に設定を保存する場合必須項目です

④ 【写真帳作成】ボタンをクリックすると設定した内容、調査データを元に写真帳を作成します。

7-3 写真帳の作成(並び順)



空白挿入(縦並び)

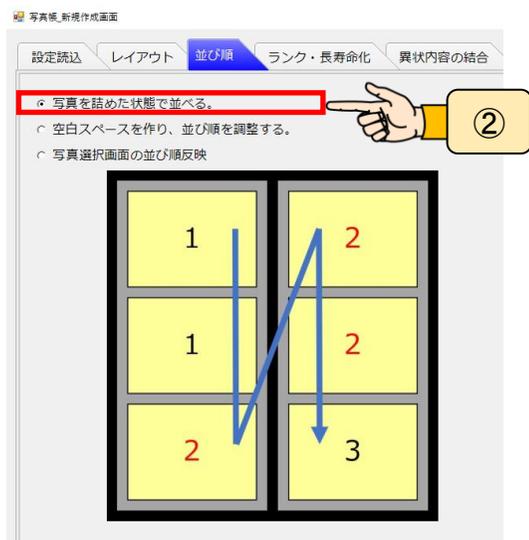


空白挿入(横並び)

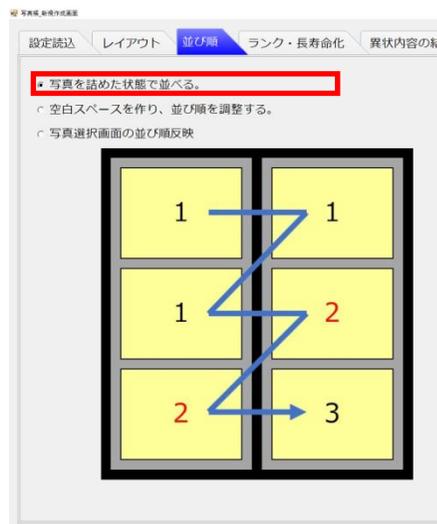


空白データを挿入した場合、写真番号が変わる時は、必ず**一番上**の段にくるように、空白データが挿入されます。

空白データを挿入しない場合、写真順に写真が詰め詰めで作成されます。



空白なし(縦並び)



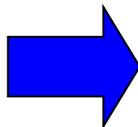
空白なし(横並び)

7-4 写真帳の作成

名称
備考
表紙タイトル
写真未選択時、表示する文字
管理設定
調査種類
帳票レイアウト
ランク選択
ランク表示
並び順
異状内容の結合

空白
全ての管渠
本管
縦方向 左右並び 両面用
すべて
通常
空白スペースを作り、並び順を調整...
結合する

写真帳作成



写真帳一覧画面

新規作成 編集 印刷プレビュー 閉じる

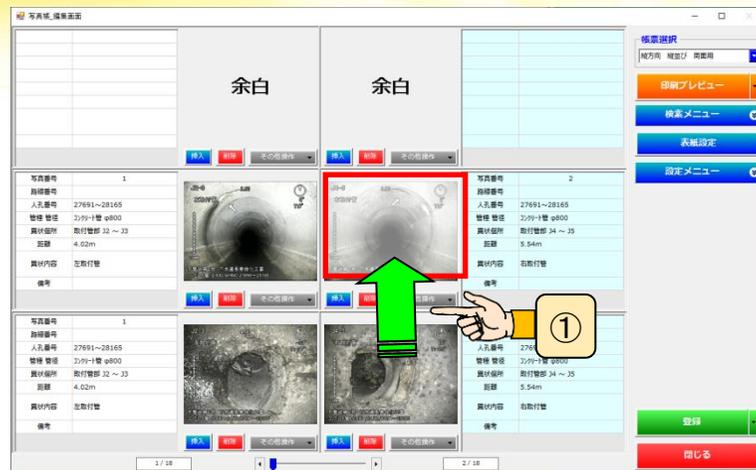
選択中管渠	名称編集	印刷	帳票	備考	頁	最終更新
全管渠	備考編集	Excel出力	縦並び両面用		68	20/01/08
フリー	写真帳削除	本管	縦方向 縦並び両面用		82	20/01/08

写真帳を作成すると、作成された写真帳がリスト表示される写真帳一覧画面が開きます。

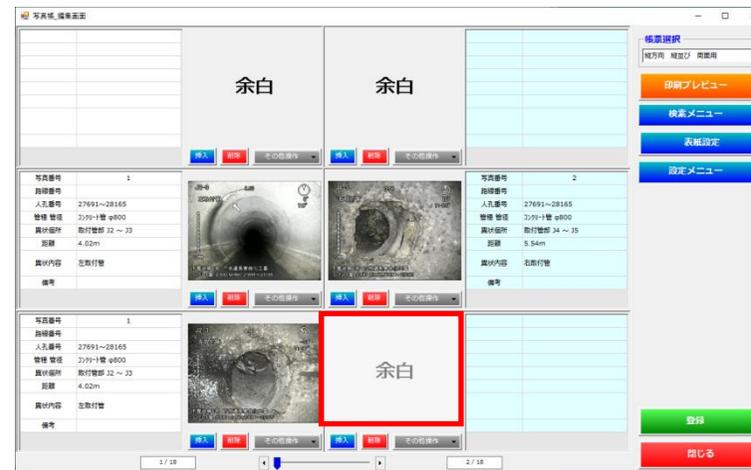
- ・新規作成【選択中の管渠、全管渠、フリー】
- ・編集【名称編集、備考編集、写真帳削除】
- ・印刷プレビュー【印刷、Excel出力】

が選べます。

7-5 写真帳の作成(各種機能)



写真の移動 ① 移動元から移動先へ写真をドラッグします。写真とラベルが交換されます。



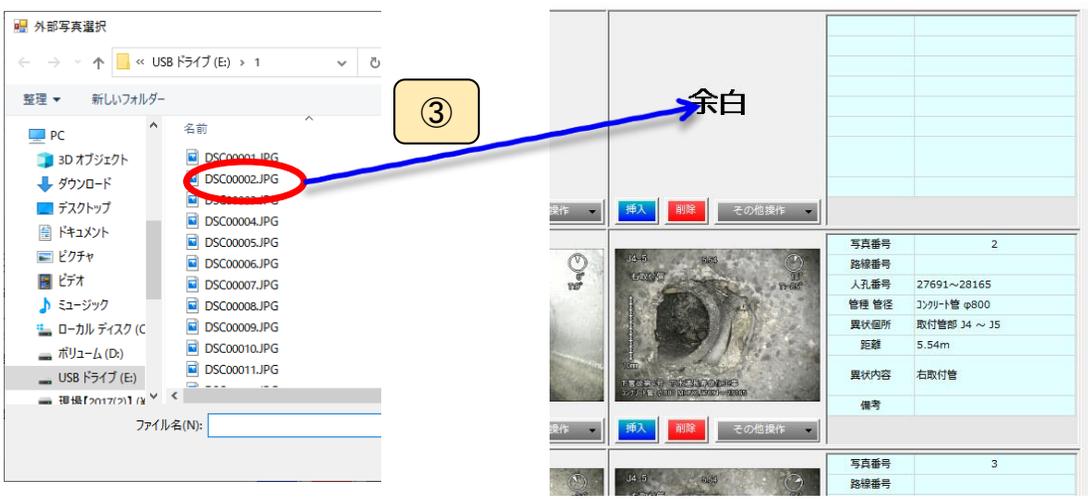
写真の削除 ② 削除ボタンを押すと写真が削除されます。

7-6 写真帳の作成(写真挿入)

写真の挿入 (1)



- ① 【その他操作】→【外部写真選択】ボタンをクリックします。
- ② エクスプローラーが立ち上がります。挿入したい写真を選択します。写真が挿入されます。



写真の挿入 (2)

- ③ Windowsエクスプローラーから写真帳画面にドラッグすることでも写真の挿入が可能です。

7-8 写真帳の作成(ラベル作成)



ラベルの入力・編集

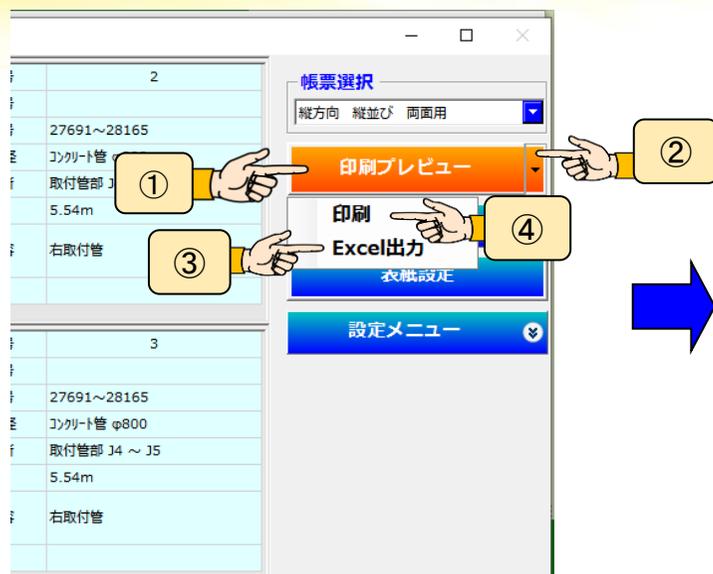
- ① 入力したいラベルをクリックします。
ラベル入力画面が開きます
- ② 【登録済みのタイトル反映】をクリックするとラベルタイトルが表示されます。
- ③ テキストを入力します。
- ④ 登録のボタンをクリックします。



**ラベル入力欄は、文字を自由に入力できます。
ラベルが右クリックでコピーできます。**



7-9 写真帳の作成(印刷・Excel出力)



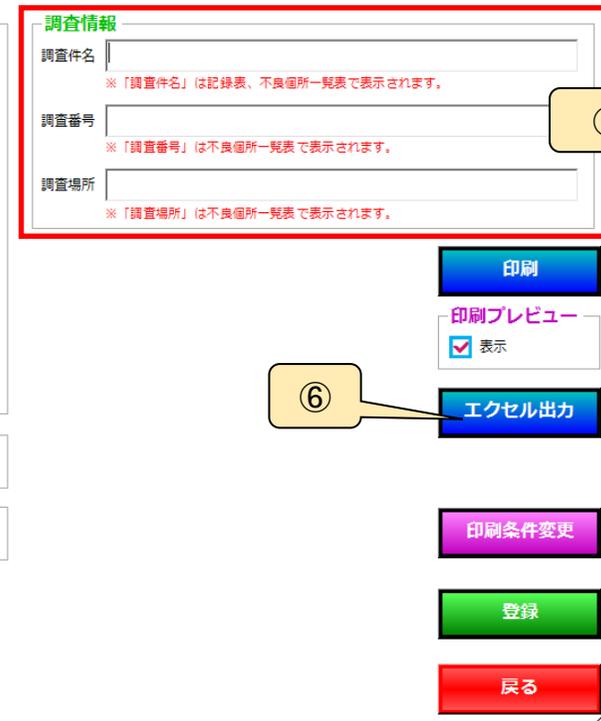
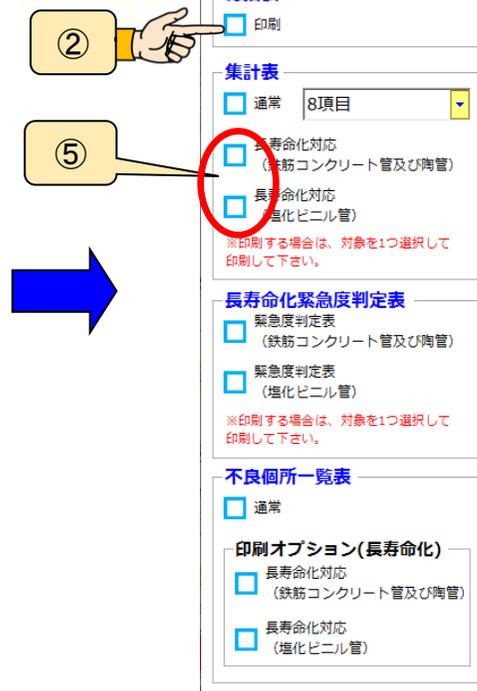
印刷プレビュー画面

- ① 【印刷プレビュー】をクリックするとプレビュー画面が表示されます。
- ② 印刷プレビューの横の↓矢印をクリックすると(印刷とExcel出力)のメニューが表示します。
- ③ 【印刷】ボタンをクリックすると印刷可能です。
- ④ 【Excel出力】をクリックするとExcelファイルが作成されます。



編集画面と同様の形式で印刷されます。

8-2 印刷



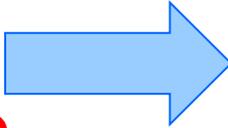
- ① 【印刷】の【本管報告書】→印刷したい管渠内容の順にクリックします。
- ② 印刷する帳票、印刷する管渠を選択します。
- ③ 必要に応じて調査情報を記入してください。
- ④ 印刷開始をクリックするとチェックされた帳票が印刷されます。
- ⑤ 長寿命対応の場合✓を入れます。(1番目、2番目のランクが大文字になる。)
- ⑥ エクセル出力をクリックすると印刷されずにエクセルファイルが作成されます。



「選択管渠のみ」を選択した場合、メイン画面の一覧表にて選択された管渠の印刷を行います。

8-3 印刷

印刷
印刷プレビュー
 表示
エクセル出力
印刷条件変更
登録
戻る



印刷条件設定画面

調査種類
本管調査

ランク

	名称	色
重 度	A	
	B	
	C	
	D	
軽 度	E	
	ランクを付けない	

占有位置

選択番号	記録表の表示名称
1	国道
2	県道
3	市道
4	町道
5	私道
6	その他

連続異状の設定

異状内容の表示

開始と終了のみ
 すべて

集計方法

1個所で集計
 すべて

結合管渠の表示方法

管番号と距離を左側から通して表示
※結合時に未調査区間【なし】の管渠のみ有効な設定です。

調査方向別の表示方法

調査方向で表示
 上流を左側にして表示
※調査方向で『下流～』を選択した管渠を上流を左側にして表示します。

取付管図

雨水	汚水
雨水 丸ます 取付管図 丸_白	汚水 丸ます 取付管図 四角_白
雨水 角ます 取付管図 四角_白	汚水 角ます 取付管図 四角_白
雨水 不明 取付管図 丸_はてな	汚水 不明 取付管図 四角_白
雨水 閉塞 取付管図 丸_ばつ	汚水 閉塞 取付管図 四角_白

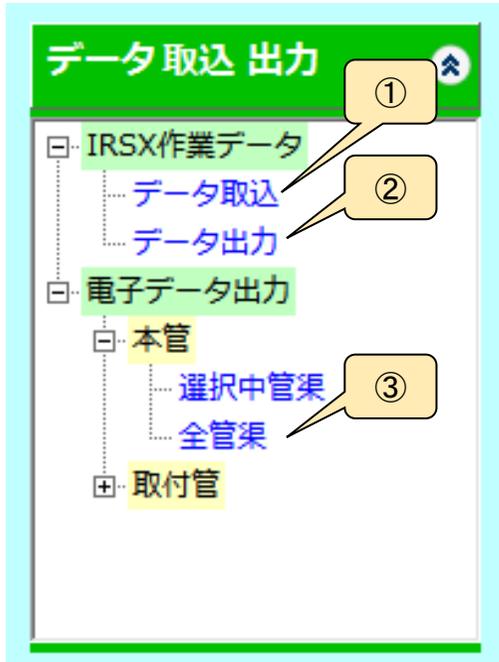
登録 キャンセル

①【印刷条件変更】をクリックすると印刷設定画面が開きます。



印刷における各種設定が可能です。

9.データ取込 出力



データ取込・出力

- ① データ取込 → IRS Xで出力したデータを取込ます。
- ② データ出力 → IRS Xのデータを出力します。

③電子データ出力

html形式のメニューを元に、電子データを出力します。

